

下田市史通史編 上（原始・古代・中世）が完成

皆様のご注文をお待ちしております。



黒曜石 田京山遺跡出土

下田は、黒船来航による「開国」の舞台として知られていますが、その歴史の深層には、海と共に生きる人々の営みがありました。縄文時代、神津島産の黒曜石が「伊豆ブランド」として東日本各地へ流通したこと、中世には後北条氏の水軍拠点として整備された「下田城」に象徴されるように、海上交通の要衝でした。この本を通して、南伊豆と下田の歴史を皆さまと分かち合い、これからの下田・南豆を創りあげる力にしていければ幸いです。

〈価格〉4,000 円 〈仕様〉A5 版 625 頁

『原始の下田』

- 第一章 旧石器時代
 - 第一節 旧石器時代の日本列島
 - 第二節 旧石器時代の賀茂郡
- 第二章 縄文時代
 - 第一節 完新世の日本列島と自然環境
 - 第二節 縄文時代の暮らしと文化
 - 第三節 縄文時代の村と土器が語るもの
 - 第四節 縄文時代の伊豆ブランド
- 第三章 弥生時代
 - 第一節 稲作の始まりと日本列島
 - 第二節 伊豆半島の稲作
 - 第三節 弥生時代の集落(日詰遺跡)
 - 第四節 大型石鍾と弥生時代の漁撈集落
- 第四章 古墳時代
 - 第一節 伊豆半島の古墳
 - 第二節 古墳時代の集落遺跡・日詰遺跡
 - 第三節 古墳時代の集落遺跡・下田地区
 - 第四節 洗田遺跡と賀茂郡の祭祀遺跡
 - 第五節 洞窟墳墓と海人

『古代の下田』

- 第一章 大和王権と伊豆半島
 - 第一節 葛城・賀茂氏と三島神
 - 第二節 物部・矢田部氏と水陸交通
 - 第三節 伊豆国の成立と範囲・役割
 - 第四節 珠流河クニから東海道の伊豆国へ
- 第二章 律令国家と伊豆半島
 - 第一節 伊豆国の成立と南伊豆
 - 第二節 二条大路出土木簡にみる天平時代の伊豆
 - 第三節 鍋形土器と壺 G について
 - 第四節 伊豆国の財政と正税帳
 - 第五節 伊豆国の税物と特産品
 - 第六節 伊勢神宮の蒲屋御厨南伊豆の鉄
 - 附 節 賀茂郡の製鉄遺跡
 - 第七節 流刑地の伊豆と土着した流罪者
- 第三章 神祇・仏教の展開と南伊豆
 - 第一節 伊豆卜部と卜部宿禰平麻呂・雄貞
 - 第二節 式内社と三島神の地位上昇
 - 第三節 石門寺と官寺の大安寺
 - 第四節 太梅寺と真言宗の東寺・東大寺
 - 第五節 南伊豆の仏教文化
- 第四章 中世社会の誕生と南伊豆
 - 第一節 平将門の乱と伊豆の東国化
 - 第二節 平忠常の乱と河内源氏の伊豆進出
 - 第三節 保元・平治の乱と伊豆国の動乱化
 - 第四節 摂津源氏と平氏の伊豆進出

『中世の下田』

- 第一章 鎌倉時代の下田
 - 第一節 源頼朝の幕府草創と下田
 - 第二節 執権北条氏と南伊豆
 - 第三節 鎌倉幕府の滅亡
- 第二章 南北朝内乱と下田
 - 第一節 内乱のはじまりと南伊豆
 - 第二節 内乱の展開と南伊豆
 - 第三節 伊豆山領白浜村と三嶋社領田牛村
- 第三章 室町時代の下田
 - 第一節 伊豆国守護上杉氏と下田
 - 第二節 足利持氏と林際寺
 - 第三節 堀越公方足利政知
- 第四章 戦国の幕開けと下田
 - 第一節 伊勢宗瑞の伊豆進攻
 - 第二節 深根落城と茶々丸の死
 - 第三節 伊勢宗瑞による伊豆・相模の制海権掌握
- 第五章 戦国の争乱と下田
 - 第一節 後北条氏の伊豆支配
 - 第二節 相模湾・駿河湾の海戦
 - 第三節 小田原合戦と下田城
- 第六章 中世下田の信仰
 - 第一節 鎌倉時代における下田の信仰
 - 第二節 南北朝期における下田の信仰
 - 第三節 室町期における下田の信仰
 - 第四節 戦国期における下田の信仰

一購入方法について一（販売開始は令和8年7月6日(月)）

市窓口、または郵送で購入可能です。郵送希望の方は下記連絡先へお申し込みください。
お支払いは、現金書留・銀行振込等になります。送料・振込手数料は、恐れ入りますが購入者様にてご負担願います。

【購入場所】 下田市教育委員会生涯学習課・道の駅開国下田みなと・下田市民文化会館

【問い合わせ先】 下田市教育委員会生涯学習課 〒415-8501 静岡県下田市河内 101 番地の1
Tel:0558-23-5055 Fax:0558-27-1007 e-mail:syougai@city.shimoda.lg.jp

〈既刊のご注文もあわせてお願いします〉

- ・『下田市史』資料編一「考古・古代・中世」(A5 版 7,200 円)
- ・『下田市史』資料編二「近世」(A5 版 7,200 円)
- ・『下田市史』資料編三「幕末開港」上・中・下の一、二 (A5 版 各 5,140 円)
- ・『下田市史』別編「幕末開港」(A5 版 3,800 円)
- ・『図説 下田市史』(B5 版 1,020 円)
- ・『年表 下田市史』(B5 版 1,800 円)

〈この通史編の編纂・執筆委員は次のとおりです〉

- 原 秀三郎（静岡大学名誉教授）
- 外岡 龍二（下田市文化財保護審議会会長）
- 高橋 廣明（下田市文化財保護審議会副会長）
- 小川 隆司（藤枝市スポーツ文化観光部文化財課）
- 岩宮 隆司（天理大学非常勤講師）
- 菊池 吉修（静岡県スポーツ・文化財観光部文化財課）